

事業所名（放課後デイサービス）星の王子さま

回答数 8

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4		スペースは法令基準を満たしているが、やや狭いと感ずることもあるため、検討していきたい。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	3		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2		
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	4		毎日、業務開始前に打ち合わせを行っており、随時、個別支援会議も実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	5		順次、HPなどで公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	2	今後、法人の内部監査・自分の事業所以外の職員に評価してもらう予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3		県や相談事業所等の研修に参加している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	アセスメントシートは作成しているが、職員間での共有ができていなかったため、今後、共有をしてゆきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4		職員間の話し合いはよくしているが、プログラムの立案という具体的なところまで及んでいないので、今後行ってゆきたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	5		固定化しつつあるので、個々に合わせたプログラムを考え直してゆきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	4		利用時間に合わせて、どのような活動をしてゆくか、さらに工夫してゆきたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		2	6	業務終了後、職員が揃って、その日の振り返りをする時間がないため、緊急性のないもの以外は翌日の打ち合わせ時にまわっている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	5	1	半年毎に保護者と面談を行っており、その面談を踏まえて、個別支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	4		その都度、必要と思われる活動を工夫して行っていく。
関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		8		

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	1	
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		8		現在、医療的ケアが必要な子どもがいないが、受け入れる場合は柔軟な対応をしていく。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6		今後積極的に、そのような機会を設けてゆきたい。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		8		開所間もないので、卒業生が一人しかおらず、今後必要に応じて、提供の機会を設けてゆきたい。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4		相談事業所主催の研修に積極的に参加している。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	7	そのような機会を検討してゆく。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4	4	理事長が年に1回参加している。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	2		
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	7	1	モニタリング時や随時、相談を受けた際に支援を行っている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	3		契約時に説明をしている。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3		
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	3	保護者会等はないが、親子行事などを通して連携の場を設けている。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2		苦情マニュアルに基づいて対応している。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			月初めに通信を発行している。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	7	1		個人情報取り扱い同意書で同意を得て、写真公表等に配慮している。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2		伝達方法、及び、わかりやすい説明を個々に検討している。
	㊀	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	6	開所まだ間もないので、今後検討してゆきます。
非 常 時 等 の 対 応	㊁	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5		事業所内での共有は努めているが、保護者への周知にも努める。
	㊂	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		半年に一回、避難訓練を実施している。
	㊃	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	7		研修に参加し、事業所内での伝達に努める。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	6		現在、身体的拘束に該当する事案はない。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	1	事前に保護者から伝えていただき、対応している。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			いつでも記入できるように書式と場所を工夫し、職員で共有している。